

早月加積地区の主な提言等と回答要旨（H28春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H28に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①給食	給食には滑川市産の食材を50%使用しているとの事だが、基準は。	使用する食材の重量から算出しています。
②地域づくり	市の定住促進ポスターにも記載されている、「なめりかわで暮らしませんか」というのは大きな課題で、先日都市計画マスタープランの地区別説明会でも将来に向けた説明があったところである。 特に町内会や地域包括支援センターが中心となって高齢者の支援、地域づくりを考え、どのようなコミュニティづくり、横のつながりをつくっていくかが重要である。 また、子どもや、若いお母さんたちに滑川の豊かな自然に魅力を感じ、楽しんでいただける仕組みづくりを。	少子高齢化は日本全体の問題であり、滑川市においても将来何もしなければ、2040年には27,000人、2060年には21,000人にまで減少するという予測もされています。 このことから、市では総合戦略において、市の人口が30,000人を割らないようにしようという事で、子ども第一主義を掲げ、自然がすばらしい滑川でお住まいいただくため、子どもを増やすための各種施策に取り組んでいます。 また、地域の活性化やにぎわいを創出するために、伝統文化等の継承、地域の絆を深める事が重要であり、高齢者を支える地域づくり、協働のまちづくりを進めます。
③災害時	災害別、例えば地震、津波、川の氾濫等において避難場所、マニュアル等があるのか。 また、市内企業と災害時の避難先について提携等はしているのか。	マニュアルにつきましては、地域防災計画において災害時の職員の行動等について定められており、市ホームページでも公表しています。 また、地震、津波、洪水、大雪、放射能等について、それぞれを想定した防災マップ等を作成しており、避難場所も災害の内容に応じて別途指定しています。 これらのマップは、全戸配布しているほか、市ホームページでも公表していますので、ご覧いただきたいと思えます。 市内企業とは、地元の方の一時的な避難場所ということで協定をしています。
④子宮頸がんワクチン	子宮頸がんワクチンについて、動物の避妊薬を使用しており子どもが生まれない等の副作用があると聞いているが、市として接種を推奨しているのか。	子宮頸がんの摂取においては、健康被害が報告されており、国においては積極的な接種の呼びかけは控えているところです。 滑川市においても、接種の体制はありますが、どうしても接種されたい方のみに留めており、最近の接種件数は少数となっています。 避妊薬の副作用の件については、確認します。
⑤道路整備	以前、県と市からスーパー農道と旧8号を繋ぎ、いずれは線路を跨いで延伸する計画が示され、地権者、営農組合、地元町内を交えた会合を行っていたが、賛成が得られないので立ち消えになったが、現在、市はこの計画を進めるつもりはあるのか。 また、早月川の左岸堤防を新旧8号に繋ぐ計画はどうなったのか。 いずれも、山と海とを繋ぐ道路が少なく、地区内に多く存在する工場等への通勤者が町内の狭い道路を通ることがあるので、危険回避のためにも整備してほしい。	県道栗山追分線では、平成に入って間もない時期に県において整備計画が立ち上がりましたが、長らく動きがありませんでした。 平成25年度になってから、県から排水路と合わせ道路整備できないかということで提案があり、滑川工業団地の富山側を通り、地鉄早月加積駅のそばを跨いでいくルートが示されていますが、スーパー農道との接続部分において、用地買収後の残地の形が悪い、市道とも交差し、かえって危険であることから県において中止という結論となっている状況です。 また、道路の整備要望は、平成27年度末で34路線あり、これらを全て整備すると概算で20数億円かかると見積もっていることから、必要性、効果を踏まえ、優先順位を検討しながら取り組んでまいりたいので、ご理解をお願いします。

早月加積地区の主な提言等と回答要旨（H28春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H28に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑥補助制度	<p>先日の町内会長を対象にした研修会において、市の防災等に関する補助制度の説明があったが、今後の自主防災組織における町内の避難訓練等の実施にあたり、このような市の補助制度は継続的にあるのか。また、訓練の際に配ることができるパンフレットのようなものがあればご提供いただきたい。</p>	<p>防災関連の補助については、長らく行ってきており、今後も継続して実施いたします。補助の金額としましては、組織を立ち上げた年が3万円、2年目以降は世帯数により1～2万円となっています。訓練の参考としまして、既に多くの町内で消火訓練も抱き合わせで行っており、それに合わせ消火器を補助で購入されている事例がありますのでご検討ください。パンフレットは、県において自主防災組織関連のものがあったかと思っておりますので、ご用意します。</p>
⑦図書館職員の対応	<p>趣味で新聞の切り抜きをしており、先日図書館へ行き、3ヶ月ほど前の新聞のコピーを頼んだところ、「1ヶ月以上前のものは綴じてしまっており、開くとバラバラになるからできない。携帯等のカメラで撮影いただく分には申請書を用意したので対応できる。」と言われた。そうであれば事前にデータ化するなどしていただき、どうしたら要望に答えられるかという観点で業務を行っていただきたい。</p>	<p>ご意見のあったことについて、十分検討して対応します。</p>
⑧海岸整備	<p>三ヶ、吉浦、笠木が海に面しているが、毎年、冬季風浪ということで冬に高波が押し寄せる。その際、海に抜ける排水路が詰まって毎年県に除去いただいているが、今年は漁業権を持つ魚津漁協の反対により、対応が遅れた。その他、海岸整備についても同漁協の反対により整備が滞っているので、市からも魚津市に協力してもらえよう願いたいだけではないか。</p>	<p>排水路の河口閉塞等の対策については、今シーズンは、県において例年3月に実施していたものがご指摘のとおり5月の連休前にずれ込みました。3町内に係る漁業権は魚津漁協が持っており、市としましてもご協力いただけるよう働きかけます。</p>
⑨養鶏場	<p>養鶏場の現在の状況は。</p>	<p>市民の皆様等の反対運動もあり、現在建設には至っていません。業者について今のところ動きはありませんが、あきらめたとも聞いていませんので、今までどおり、気を緩めず、反対していきたいと思います。</p>